

定期考査受験上の注意

《考査前》

- 1 机の間隔をきちんとあける。
- 2 机の上の落書き等は消し、机の中には何も入れない。
- 3 筆箱、下敷は原則として使用しない。(机上に置かない。)
- 4 携帯電話の電源を切り、かばんにしまう。
- 5 筆記用具以外の荷物はかばんにしまい、かばんの口を閉じ、椅子の下に置く。
- 6 ひざ掛け等の使用はできない。また、椅子に上着を掛けたりしてはいけない。

《考査中》

- 1 カンニング等の不正行為は絶対にしない。
- 2 私語はしない。
- 3 遅刻した場合は、残余の時間で受験する。遅刻扱いとするのは、開始 20 分前までとし、それ以降に受験しても欠課として扱う。
- 4 問題用紙が複数の場合でも机の中には入れない。
- 5 終了の合図があったら筆記用具を置く。